



国民の森林・国有林

広報

か

な

ぎ

津軽森林管理署 金木支署

№ 199

2008. 12. 19

<冬期事業における安全意識の高揚>

津軽森林管理署金木支署長 高橋和美

当金木支署の冬期事業も、12月1日の事業説明・安全指導により、災害の無い事業の遂行を期しスタートしたところです。

今年度の当局管内の労働災害件数は、直よう事業10件、請負事業16件となっています。

直ようでは、昨年度1年間より2件多く発生し、内訳は、鉋による切創災害が5件、転倒による骨折等の災害が3件と、交通事故が2件となっています。

一方、請負では伐倒作業で重大災害が2件発生すると共に、伐倒木のかかり木処理中、かかられている木を伐倒するなど、「守るべきことを守らず」受災する災害も発生しています。

一般競争入札の導入に伴う不特定多数の者の参入が、これまでの安全指導のあり方、安全管理の難しさを呈しております。



安全管理者等による安全指導

災害（事故）発生のパターンの一つとしては、

①人は、時として「守るべきことは、必ず守る」ことを忘れる。（本能？）

②一度成功すると、「守らない行為」を繰り返す。（楽・慣れ？）

③事故が起きてから、自分の愚かさに気づく。（反省）

冬期事業は厳しい環境の中での作業となりますが、健康管理に十分留意し、こうしたパターンに陥らないように、常に我が身に置き換え、「守るべきことを確実に守り」災害のない明るい職場づくりに努めましょう。



安全指導時の一コマ



037-0202

青森県五所川原市 金木町芦野200-498

TEL(代)0173-53-3115・FAX 0173-53-3197・IP 050-3160-5875

「広報かなぎ」はホームページでもご覧いただけます。（URL:<http://www.kanagi-kokuyurin.jp>）

ごしよがわら産業祭 木工品の販売・PR活動

業務課長 山形正人

去る10月25日(土)～26日(日)の2日間に渡り、五所川原市唐笠柳にある五所川原ドームにおいて、「ごしよがわら産業祭」が開催され、当金木支署でも木工品の販売で出店しました。

当日は小雨交じりの肌寒い天候にもかかわらず、多くの市民の皆さんが会場に足を運んでいただき、お陰様で平年並みの売り上げとなりホッとしているところです。

お客様の中には、森林の事や木の事に関する質問をされる方もおり、国有林野事業のPR活動という意味においても、非常に有意義な2日間となりました。

最後に、休日にもかかわらずお手伝いを頂いた職員の皆さん、寒い中ご協力いただき本当にありがとうございました。



たくさんのヒバ製品等の展示物
準備も万端、ご覧のとおり



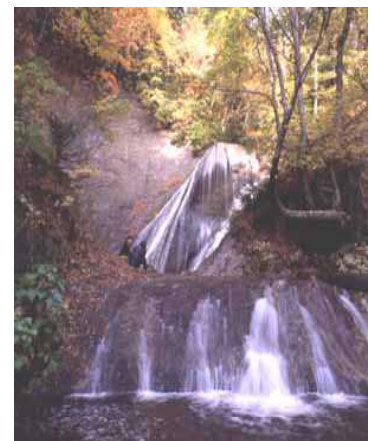
山岳遭難捜索・救助訓練に 参加して

治山課長 北村清司

11月4日(火)に山岳遭難防止対策協議会五所川原支部長(五所川原警察署長)による山岳遭難捜索・救助訓練が飯詰ダム周辺において実施されました。当金木支署からは3名の参加でした。当日は曇り空で、また強風の中での実施となりましたが、警察署職員・消防署職員及び地元消防団員の方々が多数参加され、悪天候にもかかわらず参加者全員が真剣に遭難者捜索の訓練を実施しました。

遭難者捜索訓練終了後は、消防署職員によるロープレスキューの実演講習、救急法講習、及びAED取扱要領等の講習を受講しました。

私としては、山岳遭難が出来るだけ発生しないことを願って、今回の訓練参加者としての感想とさせていただきます。(山に入山される方は自分の体力等考えて、絶対に無理をしないで下さい。)



管内の不動の滝